

## 2019 学校評価のための保護者・生徒アンケート調査

### 1、調査目的

現状の三田学園の教育状況の把握、そして課題の発見とその改善案の策定のため。

### 2、調査対象

本校中1～高2保護者および生徒（高3は卒業式後の実施のため未回答）。

1,276（名）×2（生徒・保護者）＝2,552名

### 3、調査方法

google form を利用した無記名アンケート。

保護者→生徒の順で回答をし、送信。

### 4、調査時期

2020年3月17日～21日

### 5、アンケート項目

質問項目は全部で19。内自由記述1つ。

自由記述以外は、「①とてもそう思う」「②そう思う」「③あまりそう思わない」「④まったくそう思わない」の4件法。

昨年度実施分より、以下の項目の変更を行った。

2018 ⑥クラスは居心地が良い。（項目移動）

⑦クラス担任はクラスの様子を把握している。

（学年担任制のために、質問項目自体を廃止）

2019 ⑥iPadは日々の学習に活用できている。

（タブレット導入の効果検証のため）

⑦クラスは居心地が良い。（項目移動）

- ① この学校に通うのが楽しい。
- ② この学校に入学して良かったと思う。
- ③ 学校や生活面において面談や指導が適切に受けられている。
- ④ 自主的に学習に取り組んだ。
- ⑤ 学校生活を通じて、成長を感じる。
- ⑥ iPadは日々の学習に活用できている。
- ⑦ クラスは居心地が良い。
- ⑧ クラス担任以外の学年担任団にも指導してもらえている。
- ⑨ 学校行事に積極的に取り組んだ。
- ⑩ 部活動に積極的に取り組んだ。
- ⑪ 授業以外の活動(行事・部活など)からも学ぶことができた。

- ⑫ 学校から進路について十分な情報が提供されている。
- ⑬ 進路についての面談や指導が適切に受けられている。
- ⑭ 学校で自分の将来や社会参加について考える機会がある。
- ⑮ 校則を守っている。
- ⑯ 自ら進んであいさつをしている。
- ⑰ 清掃活動を積極的に行っている。
- ⑱ 困っている人がいたら助けようという心構えはできている。

## 6、回答数

890×2（保護者・生徒）＝1780人（回答率69.7%）

中1 223×2＝446

中2 133×2＝266

中3 148×2＝296 ここまで2019年度中学生として1008

高1 186×2＝372

高2 200×2＝400 ここまで2019年度高校生として772

女子生徒 290

男子生徒 553

## 7、集計結果

詳細別紙参照

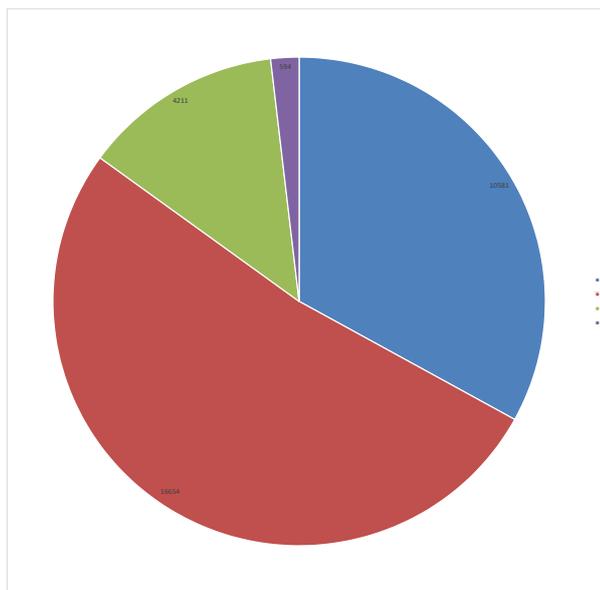
右は「回答総数」の集計

青＝「とてもそう思う」

赤＝「そう思う」

緑＝「あまり思わない」

紫＝「まったく思わない」

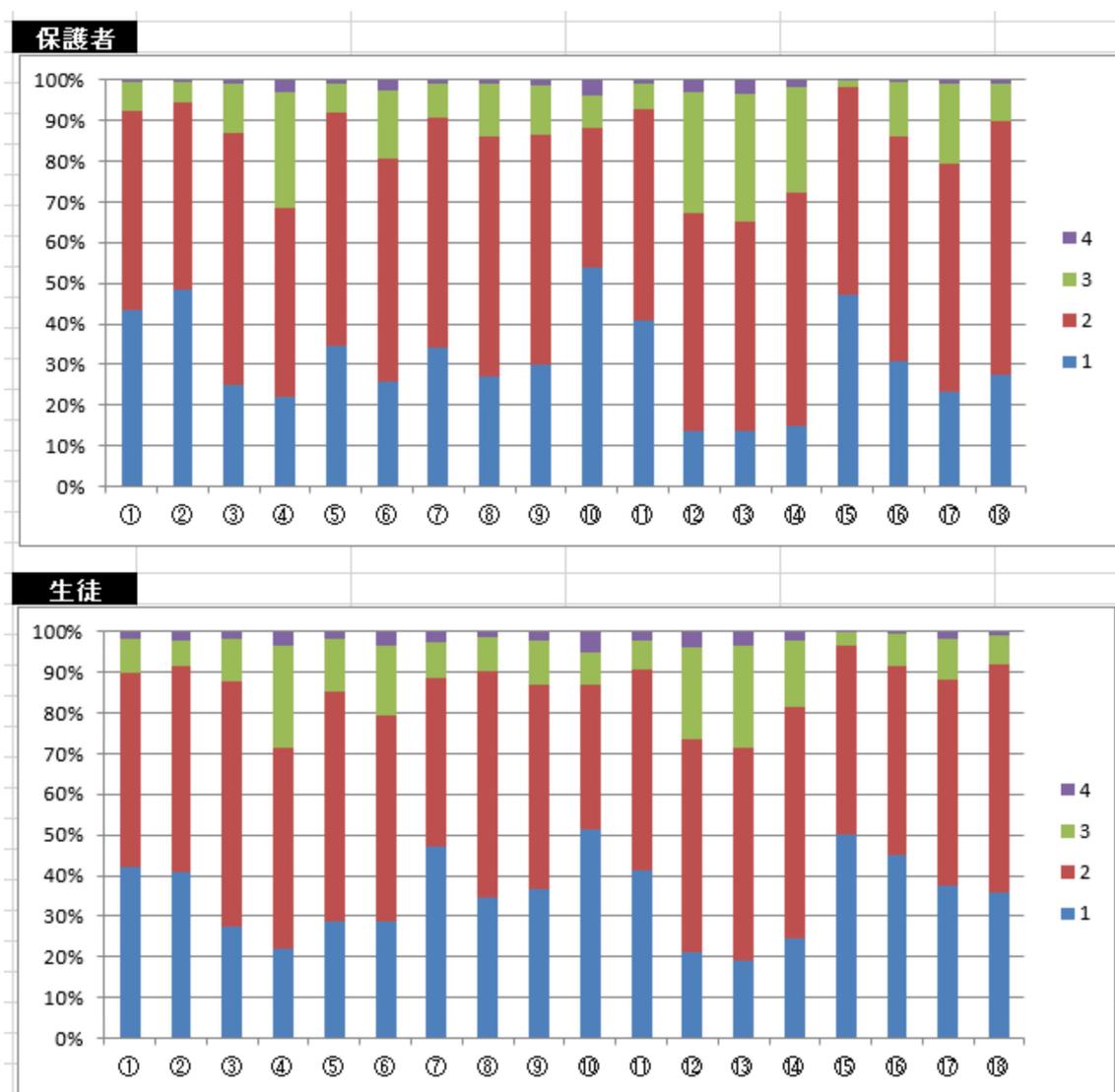


全項目の総回答数 32,040 の内訳は、「とてもそう思う 10,581 (33.0%)」「そう思う 16,654 (52.0%)」「あまり思わない 4,211 (13.1%)」「まったく思わない 594 (1.8%)」という結果になった。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計では 27,235 (85.0%) ということは、概ね本校の意図する教育が実施できていると捉えてよいだろう。

不足している部分はどこなのかが大切であるが、それは個別の結果や自由記述を参考にして、後述する。

●項目概要



●低い項目 → 対策案

④自学自習の項目は低い 本校の大きな課題。

→ 自学への誘いをいかにデザインするかが大きな課題。

生徒主体の授業への取り組み。

スタディサプリなどの自学教材の活用。

同一化的動機づけにより、主体性を育む。

⑫⑬⑭進路指導の項目は低い

→ ニーズである受験情報をどのように伝えていくか。その手段、方法。

併せて、進学指導とともにキャリア教育の充実が必要。

キャリア教育を進路指導と認識していない生徒もいるかもしれない。

現在、キャリア教育の計画的実施を進めている。

今の学校での学習・活動を、将来に結びつけて考えさせる。

⑥ iPad についても低い

→ いかに関活用していくかについては依然として大きな教育上の課題。

コロナ禍で遠隔授業を実施したことを踏まえ、今後の推移を見守る必要あり。

⑦ 清掃活動については保護者は低い傾向だが、生徒自身は高め。生徒の活動が保護者には見えにくいかもしれない。

⑧ クラブ活動については、熱心な生徒が多い反面、「まったく思わない」の回答も多い。これはクラブに所属していない生徒の回答が反映されていると思われるが、質問項目にその項目が無いので検証ができない。次年度アンケート実施上の課題とする。

●昨年度比較

概要としては同じような回答傾向を示す。引き続き支持されている部分に着目し「良い」と捉えてもいいのかもしれないが、アンケートの主旨を鑑みて、課題が課題のままであることに着目し「改善できていない」と捉えるべきか。

①「とてもそう思う」の回答増、②「そう思う」の回答が減。ここがスライドしていると考えられる。④「まったく思わない」の回答微減。概ね好意的な推移。

進路に関する項目（⑫「学校から進路について十分な情報が提供されている。」、⑬「進路についての面談や指導が適切に受けられている。」、⑭「学校で自分の将来や社会参加について考える機会がある。」）が保護者生徒とも回答③「あまり思わない」が増の傾向。昨年度、課題として挙げた項目のものであるので、ここに関しては引き続き重点的に取り組んでいく必要がある。

増減(今年-昨年%)		保護者				生徒				
		1	2	3	4	1	2	3	4	
①		6.5%	-5.8%	-0.1%	-0.5%	①	6.4%	-4.0%	-0.7%	-1.8%
②		5.7%	-4.0%	-1.1%	-0.6%	②	3.7%	-1.6%	-1.3%	-0.8%
③		4.0%	-1.2%	-2.0%	-0.9%	③	2.2%	-0.4%	-0.9%	-0.9%
④		-1.2%	0.6%	1.7%	-1.1%	④	2.6%	0.1%	-1.3%	-1.4%
⑤		-0.5%	1.6%	-0.5%	-0.5%	⑤	1.0%	-0.2%	0.4%	-1.2%
⑥						⑥				
⑦		10.4%	-8.8%	-0.7%	-0.9%	⑦	14.4%	-10.1%	-3.7%	-0.6%
⑧		8.3%	0.5%	-7.7%	-1.1%	⑧	6.7%	-0.7%	-4.4%	-1.6%
⑨		-0.2%	3.7%	-3.5%	-0.1%	⑨	7.3%	0.0%	-5.9%	-1.4%
⑩		-3.1%	4.9%	-1.1%	-0.7%	⑩	0.2%	1.7%	0.0%	-1.9%
⑪		-0.6%	0.7%	-0.2%	0.2%	⑪	1.8%	2.6%	-3.4%	-1.1%
⑫		-0.3%	-2.7%	3.0%	0.0%	⑫	-2.9%	0.9%	2.5%	-0.4%
⑬		2.7%	-3.6%	0.6%	0.3%	⑬	0.6%	-3.3%	3.9%	-1.3%
⑭		-0.9%	-4.0%	5.6%	-0.7%	⑭	-1.9%	2.4%	0.3%	-0.8%
⑮		2.8%	-1.6%	-0.9%	-0.2%	⑮	4.6%	-2.8%	-1.0%	-0.7%
⑯		2.6%	-1.5%	-0.6%	-0.5%	⑯	4.1%	-2.9%	-0.9%	-0.3%
⑰		-1.4%	-1.9%	4.3%	-1.0%	⑰	5.8%	-0.2%	-4.3%	-1.3%
⑱		0.2%	0.0%	-0.3%	0.1%	⑱	1.1%	1.0%	-1.6%	-0.5%
総数		1.8%	-1.3%	0.0%	-0.4%	総数	3.0%	-1.0%	-1.0%	-1.0%

※ 2018 ⑥は質問番号の変更のため⑦と読み替えて比較。

●保護者と生徒の認識の違い

今年度生徒保護者比較(保護者－生徒【総数】)

	保護者			
	1	2	3	4
①	12	10	-12	-10
②	67	-38	-15	-14
③	-23	15	16	-8
④	-1	-23	28	-4
⑤	52	7	-50	-9
⑥	-25	34	-2	-7
⑦	-116	135	-4	-15
⑧	-67	31	41	-5
⑨	-60	58	8	-6
⑩	24	-11	-1	-12
⑪	-1	22	-13	-8
⑫	-65	9	66	-10
⑬	-51	-7	58	0
⑭	-86	5	84	-3
⑮	-25	39	-13	-1
⑯	-127	79	50	-2
⑰	-126	49	85	-8
⑱	-75	56	19	0
総数	-693	470	345	-122

概ね一致。

マイナスが出ているところが「生徒」の方が数が多い項目であるが、生徒自身の自己評価が高い・または低いことが多いのは、保護者には見えづらい項目であるのだろうと思われる。回答総数で①「とてもそう思う」の生徒回答が多いのは良いことだが、④「まったく思わない」も多いので、保護者に見えていない生徒の苦しさを汲み取っていく取り組みが必要であると考えられる。

同様に、②「この学校に入学して良かったと思う。」の項目の生徒の回答傾向が気になる。自由記述などを参考にしながら、具体的な対応策を考えていく必要がある。

⑤「学校生活を通じて、成長を感じる。」については逆に自分では把握しにくい部分のかもしれない。

● 中学と高校の違い

中高比較(高校-中学%)		保護者				生徒				
		1	2	3	4		1	2	3	4
①		-1.4%	5.4%	4.4%	0.6%	①	-3.6%	8.4%	2.4%	2.8%
②		-1.9%	6.7%	4.3%	0.8%	②	-3.2%	6.5%	3.6%	3.1%
③		-1.5%	2.5%	2.6%	1.4%	③	-1.0%	3.2%	-3.4%	1.1%
④		2.0%	0.9%	2.9%	-0.1%	④	1.4%	4.6%	-6.9%	1.0%
⑤		2.2%	2.8%	0.2%	0.4%	⑤	0.2%	-3.3%	2.1%	0.9%
⑥		3.3%	3.0%	3.9%	2.5%	⑥	1.8%	-0.9%	-2.5%	1.6%
⑦		4.5%	0.8%	4.4%	0.9%	⑦	-10.1%	6.3%	1.8%	2.0%
⑧		1.1%	3.5%	1.2%	1.2%	⑧	-4.9%	6.4%	-2.5%	1.1%
⑨		1.4%	1.6%	0.7%	-0.6%	⑨	7.3%	-3.8%	-5.0%	1.5%
⑩		2.8%	2.0%	0.6%	4.2%	⑩	-2.2%	-0.5%	-3.3%	6.0%
⑪		1.7%	4.3%	1.4%	1.2%	⑪	2.9%	-4.0%	-1.2%	2.4%
⑫		6.9%	10.8%	-17.3%	-0.4%	⑫	3.2%	8.9%	-1.1%	-1.0%
⑬		3.2%	14.8%	-21.0%	-2.0%	⑬	7.7%	0.2%	-6.3%	-1.6%
⑭		3.6%	7.4%	-11.5%	0.5%	⑭	-4.3%	5.7%	-2.2%	0.8%
⑮		2.0%	-1.1%	-0.7%	-0.2%	⑮	2.6%	-11.2%	-1.9%	0.5%
⑯		4.0%	0.7%	4.1%	-0.6%	⑯	5.8%	-3.7%	-2.5%	0.4%
⑰		2.8%	1.7%	4.5%	0.0%	⑰	7.2%	-11.9%	-4.6%	-0.7%
⑱		0.7%	1.6%	0.5%	0.4%	⑱	5.1%	-0.6%	-4.9%	0.4%
総数		0.1%	1.5%	-2.1%	0.6%	総数	0.9%	1.1%	-3.2%	1.2%

概ね一致。

進路関連は中学で、生徒・保護者ともに高校よりも低い傾向。中高一貫ということでもうしても中学での進路指導が不足しているのかもしれない。文理分けが高2からになる現中2生からは少しは変化するかもしれないが、生徒や保護者のニーズがどのようなものなのかを把握する必要はある。

⑮「校則を守っている」、⑯「自ら進んであいさつをしている」、⑰「清掃活動を積極的に行っている」項目はいずれも中学生の方が自己評価が高い。成長しても続けられるような教育活動にしていきたい。

● まとめ

アンケートから見えてきた本校の課題

- ・ 生徒の自学への誘い方
- ・ 進路指導体制について（特に中学校）
- ・ iPad の活用について